

23: 国際非血縁者間移植

1. WG メンバーリスト

氏名	所属	診療科
責任者 東梅 友美	山形大学大学院医学系研究科	内科学第三講座 血液・細胞治療 内科学分野
飯田 美奈子	愛知医科大学	造血細胞移植振興寄附講座
一戸 辰夫	広島大学病院	血液内科
中瀬 浩一	愛媛県立中央病院	血液内科
木村 文彦	防衛医科大学校病院	血液内科
柳沢 龍	信州大学医学部附属病院	輸血部

2. 会議開催記録(2022 年 1 月-12 月)

日時	場所	会議内容
2022 年 5 月 13 日	パシフィコ横浜ノース 3FG316	新たな研究課題の確認、合併症 WG との共同研究の確認

3. メーリングリストによる意見交換（メーリングリスト開設から 2022 年 12 月末時点まで）

（ 557 ）回

4. WG の今後の活動方針・抱負など

当 WG では、これまで①海外ドナーからの移植は、国内骨髄バンクや臍帯血移植と遜色ない成績である ②海外ドナーから移植を受けた症例の HLA には特徴がある ③海外ドナーからの移植コーディネート期間は比較的短いことを明らかにしてきました。しかし、海外からの非血縁者間同種造血幹細胞移植は、昨今の臍帯血移植、PT-CY によるハプロ移植の増加から劇的に減少しており、研究テーマが極めて限局的になると思われることから次年度より WG18 に吸収合併されることとなっております。

このような状況下で、信州大学の柳沢先生に参加いただき、当 WG での最後の課題になる「人種間の相違による移植後 GVHD や非再発死亡の発生状況の検討」の完遂を目指しております。今後は、WG-18 では当 WG の特徴を生かした研究活動を継続したいと考えております。